



ICTによる  
エクスペリエンスな保育



認可保育施設  
小規模保育施設の会 ぷちっと

## ●目次

- ▶ はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・ p 2
- ▶ 理念、趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・ p 3
- ▶ 「ぷちっと」所属保育園・・・・・・・・ p 4 - p 6
- ▶ 「ぷちっと」の活動・・・・・・・・ p 7
- ▶ ICTを活用した幼児教育・・・・・・・・ p 8 - p 11
- ▶ ICTを用いた保育のメリット・・・・・・・・ p 12
- ▶ 保育の質の向上・・・・・・・・ p 13 - p 14
- ▶ ICTを活用した未来型保育の展望・・・・ p 15 - p 16



## ●はじめに...

子どもの成長スピードは一緒ではありません。

歩き出すのが早い子がいれば遅い子もいます。

集団生活をしていても全員同じペースとは限りません。

どうしても遅れがでてきて本人がやりたくてもやらせてあげられず

途中であきらめてしまう場面があります。

そこで必要なのが個々に合わせた保育です。

小規模保育施設の会ぷちっとは、そんな福島市の未来ある子どもたちのために、

保護者に寄り添い、共に協力しあおうと積極的に集まった団体です。

小規模保育施設の会「ぷちっと」一同

## ●理念

保育の質の向上に積極的取り組み

保育環境の整備

保育環境を確保するためにICT環境の整備

現在推し進めるふくしま9に含まれるこどもたちの未来へ

## ●趣旨・活動

ふくしまのこどもたちを自園だけでなくみんなで育てていく

分け隔てなくふくしま市のこどもをだれひとりとして取り残さない

ぷちっとの会での保育の共有



# 認可保育施設 小規模保育施設の会「ぷちっと」所属保育園

50音順

## あおぞら保育園

福島市五月町酪農会館 2F  
<https://www.aozora-hoiku.com/>

### 保育目標

- ・心身ともに健康で、情緒豊かな子供
- ・お互い助け合い、思いやりのある子供
- ・自分の意思をはっきり表現できる子供



## かぜの子保育園

福島市北五老内6-4  
<http://kazenokohoikuen.com/>

### 保育目標

- ・元気に仲良く遊べる子ども
- ・思いやりのある情緒豊かな子ども
- ・自分をのびのびと表現しようとする子ども
- ・家庭と連携して、育児の喜びと苦勞をともにする



## サンフラワー保育園

福島市飯坂町平野字檀ノ南20-1

### 保育目標

- ・素直で明るく伸び伸びと行動できる子
- ・優しく思いやりのある子
- ・意欲をもって行動できる子



# 認可保育施設 小規模保育施設の会「ぷちっと」所属保育園

50音順

## スクルド エンジェル保育園 福島園

福島市渡利字大久保19-2  
<https://fukushima.skuld-angel.com/>

### 保育目標

- のびのび遊び、生きる力を持った子
- 元気にあいさつができる子
- 想像力豊かで物事をよく考える子
- おともだちを思いやるやさしい子



## 託児所小さなスプーン

福島市丸子字御山越9-3

### 保育目標

- 明るくのびのびした子ども
- つよくたくましい子ども
- 元気にあいさつする子ども
- 好奇心いっぱいの子とも
- 思いやりのあるやさしい子ども



## なないろ保育園

福島市南沢又前田1-1  
<http://www.nanairohoiku.com/>

### 保育目標

- 元気に体を動かし丈夫な身体づくりをする
- 友達との関わりの中で、思いやりや優しい気持ちが持てるようにする
- 様々な体験を通し考える力を育てる



# 認可保育施設 小規模保育施設の会「ぷちっと」所属保育園

50音順

## ひまわり子どもの家

福島市飯坂町平野字天車29

<https://r.goope.jp/himawarikodomo/>

### 保育方針

- ・子どもを信頼し、一人の人間として敬意をもって接する。
- ・子どもの「あそび(学び)」を大事にする保育
- ・子どもに対して、肯定的で共感的な保育



## ベビーホームゆりかご

福島市丸子芳掘7-7

### 保育目標

- ・個々の生命の保持と情緒の安定を図る。
- ・基本的な生活習慣を身につけられるようにする。
- ・生活や遊びのなかで物事をよく見つめ、考え探究する心をはぐくむ。
- ・心身ともに思いやりのある子を育てる。



## Ribbon保育園かまた

福島市鎌田字古館32-3

<http://ribbonkids.com/>

### 基本理念

リボンのように強く結ばれた絆を大切に保育者一人ひとりが保護者とともに寄り添いながら一緒に子育てをしていく、そんな場所をつくっています。



# ●「ぷちっと」の活動

…ぷちっとフェス-小規模保育園の認知度向上と地域交流の場として-



令和元年10月25日

十六沼公園にて  
小規模保育園の認知度向上  
を目的とした野外イベント  
「ぷちっとフェス」を開催  
しました。

たくさんの催し物や出産、  
育児に対する相談コーナー  
なども設け、多くの方にご来  
場いただきました。



バルーンアートに  
子どもたちも興味深々



ケロポンズと一緒にダンス！



出産、育児の相談コーナー



たくさんの方  
にご来場いただきました！！



## ●ICTを活用した幼児教育

### ▶ 鑑賞型

LIVE配信により同じ保育を共有

### ▶ 一斉参加型

LIVE配信を通して園同士で一斉にゲームやダンスを行う

### ▶ 参加型つながりあそび

LIVE配信を通して園ごとに順番を決めてつながりあそびを行う



## 【鑑賞型】

...ひとつの園で読み聞かせをおこなったものを、  
各園で一緒にみることができる。



例)

- 地域ボランティアの方による読み聞かせ
- 園にない絵本の紹介
- 手あそび、わらべうた
- 紙芝居

## 【一斉参加型】

…主催担当園が考案した遊びに、画面を通して各園が一斉に参加する。



例)

ダンス

- ・楽器をもって
- ・音楽に合わせて
- ・まねっこ  
(動物、動くもの  
になったり)

ミニゲーム

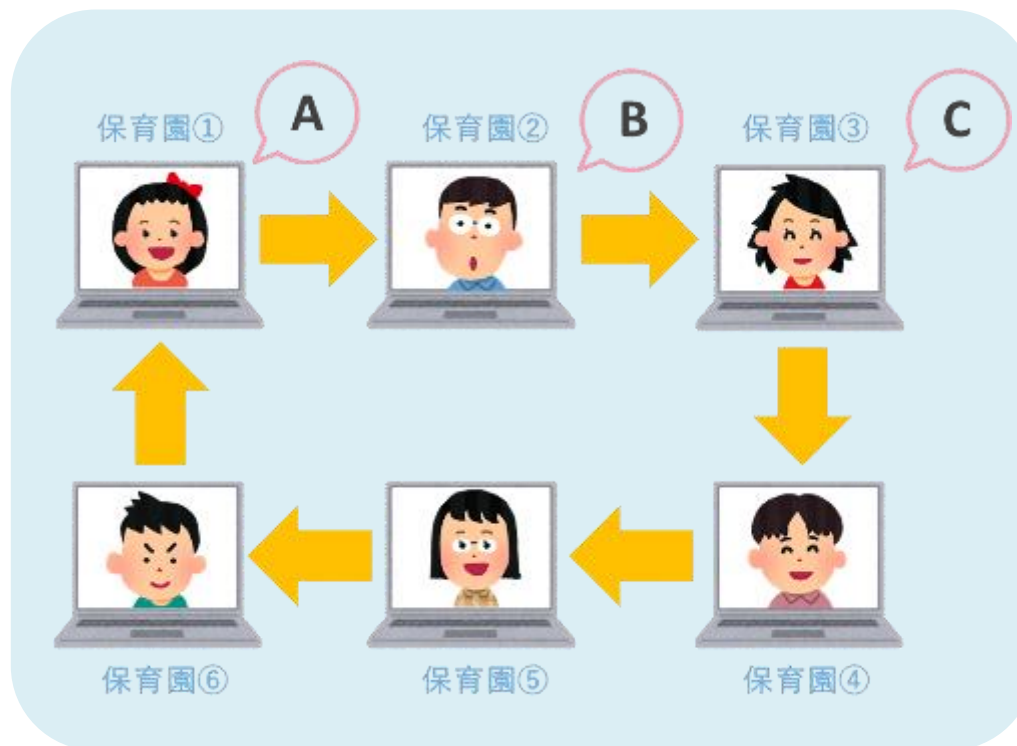
- ・たまいれ
- ・カードゲーム
- ・ころがりゲーム

※当番制

## 【参加型つながりあそび】

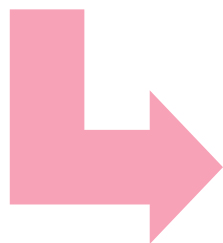
…保育士、講師の決めたテーマの遊びを順番につなげて遊ぶ。

- 例) リトミック
- ・絵カード
  - ・カラーボール
- 英語教室
- ・英語でうたう歌
  - ・数え歌
  - ・カード



## ●ICTを用いた保育のメリット

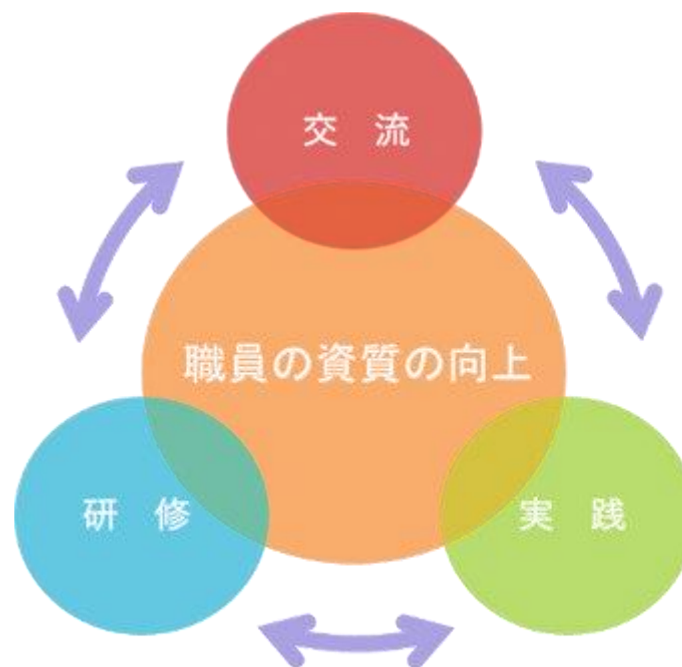
- ・ 保育活動をインターネット配信し、ぷちっと所属園と共有が可能
- ・ 保育活動をLIVE配信することで、その場にいなくてもそれぞれの園の特色ある保育をリアルタイムで参加したり、見たり、聞いたり体験が可能
- ・ WEB会議システムを活用することにより、移動せずに研修や勉強会も可能になる。  
また、それによって各園の情報の交換や共有ができる。



「保育」を共有することで、  
今までの自分の保育の仕方を振り返ったり  
良いところを取り入れることにより、  
保育の質の向上に繋がる。

## ●保育の質の向上

- ▶ アタッチメントを形成し  
触れ合いの多い保育
- ▶ 共感的で肯定的な保育
- ▶ 豊かな生活体験からの  
自発的な学びができる保育



### 「乳幼児期に育つ大切なもの」

探求心を育む豊かな環境と心躍るあそび、でき映えや結果から子どもを評価・指導するのではなく、その試行錯誤のプロセスを共に楽しむ保育士やなかまたちとの生活、そしてその根底にある心からの安心感や信頼感それらすべてが一体となったものが保育です。

※ 福島大学：大宮雄勇 著 「保育の質を高める」 より抜粋

## 研 修

- 保育内容の質的充実をはかる。
- 講師を招いて、保育の知識を深める。
- 質の高い保育について勉強会を通して実践に繋げる。

## 保育士間の 交 流

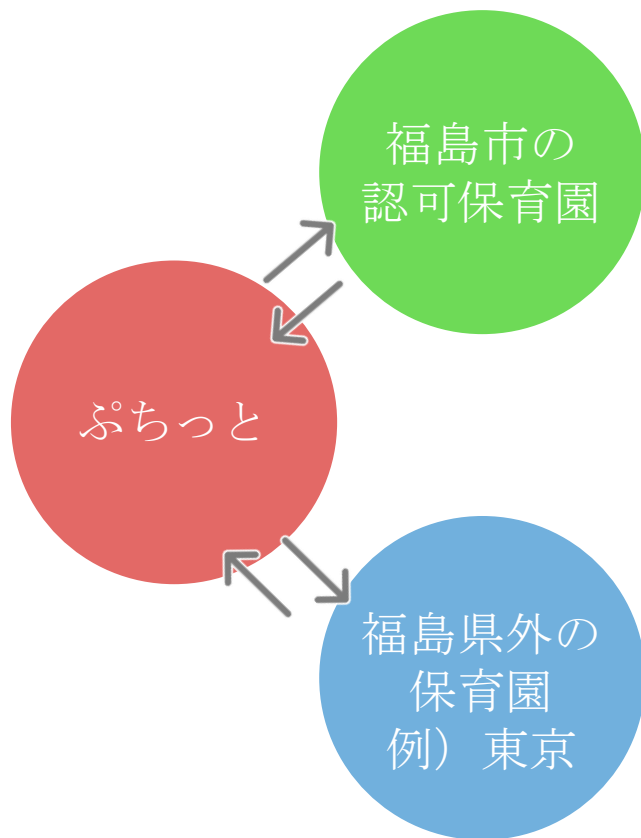
- 各園の保育士同士で話し合い、情報を共有する事で新たな気づきを得たり、自分たちの保育を客観的に振り返ることができる。

## 日々の 実践改善

- 自己評価により保育の質の向上を見直す。



# ●ICTを活用した未来型保育の展望 1



## ▶福島市の認可保育園との連携

- ・連携施設とつながり、3才児以上の子どもたちとリモートでの疑似体験が可能になる。
- ・小規模保育所と連携している施設以外の保育園もICTを通して繋がりがもてる。

3才を過ぎても安心して次の保育園へ入園できる環境づくり。  
園児・保護者の不安を軽減する。

## ▶福島県外の保育園との連携

- ・福島県外の保育園と保育を共有し、先進事例を学ぶ。

例) 0才児からの砂遊び



## ●ICTを活用した未来型保育の展望 2

### ▶求人サポートサイトとの連携

#### 求職者側

- ・各地域の保育園情報を閲覧できる。
- ・リモートでの面接や、保育園内の見学に参加できる。

#### 保育園（雇用）側

- ・求職者情報を閲覧できる。
- ・県内外問わず就職希望者を採用できる。  
(UIJターン就職希望など)



保育士不足の解消にもつながる

- ### ▶新しい生活様式の取り入れでICTを活用し保育士の負担軽減や子どもの発達に合わせながら、誰ひとり取り残さない集団保育を実現する。

